

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名

二級河川賀茂川水系 賀茂川支川5 砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量設計等業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象

砂防 構造物基礎

ボーリング名	Boring No.2	調査位置	測線No. 1+5、R-26.2m	北緯	34° 23′ 25.6489″									
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所			調査期間	令和3年 1月29日～ 令和3年 1月30日	東経	132° 49′ 47.9623″							
調査業者名			主任技師			現場代理人			コアダテ者			ボーリング責任者		
孔口標高	TP 199.90m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 南 90° 東	地盤勾配	42° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 YSO-TH					
総削孔長	5.00m	度	0°	向		エンジン	ヤンマー-NFD10			ポンプ	YBM-GP-5			

標尺	標高	深度	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位／測定月日	標準貫入試験							試料採取			室内試験	削孔月日																
											深度－N値図							N値	深度	100mm毎の打撃回数			打撃ことの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度	試料番号	採取方法										
(m)	(m)	(m)							事		0	10	20	30	40	50	60	値 (m)	100	200	300				(m)	号	法											
1	198.90	1.00		粘土質砂		暗褐	rd1		細～中砂の砂を主体とする 細粒土分を20～30%含有する 径3cm以下の礫を少量混入する									1.15	1	1	2	4																
2	197.90	2.00		礫混じり砂		赤褐			草根を混じる 径6cm以下の礫を20～40%混入する 砂は中～粗砂を主体とする									1.45																				
3				花崗岩		淡褐灰			DM級岩盤 風化が進行し攪乱すると土砂化～細礫化する 造岩鉱物は風化変色している 径3cm以下の弱風化の岩芯が残存する									2.15	16	18	16	50	290															
4	195.40	4.50		花崗岩														3.40																				
5	194.90	5.00		花崗岩		淡黄灰			DH級岩盤、径6cm以下の短柱状～岩片状コアで採取する ハンマー軽打で砕ける									4.10	38	12	50	120																
6																			5.00	50		50	50															
7																			5.00	50		50	50															
8																																						
9																																						
10																																						